

2月 たまごぐみ フォトだより

節分会

他のクラスのお面やイラストを見て鬼を怖がっていた子ども達ですが、節分会では、遠くから職員劇を観たり、「鬼のパンツ」を踊ったりして参加することができました。室内では、「おに」と言いながら鬼の真似をして楽しみました。



身近な素材を使って

普段は、フェルトをトイレットペーパーに見立てた玩具を引っ張ったり、上を歩いたりして楽しんでいます。

ある日、保育士はあえてトイレットペーパーを机に置いて、離れたところから見ることにしました。すると、一人がトイレットペーパーに気付くと、すぐに近寄って引っ張り出しました。それを見た他の友達も真似し始めました。真剣に小さくちぎる子、引っ張って引き裂いて喜ぶ子、丸めた物を入れ物に「はい！」と言いながら入れて楽しむ子、それぞれでした。子ども達は遊びを生み出す名人です。身近な物には楽しい遊びが潜んでいますね。



指先を使って乳児向けの駒を回したり、鉄棒にぶら下がったりすることができるようになりました。

